

人権平和センター豊中

資料室ニュース

2021年1月号

編集：一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会(豊中市委託事業)

〒561-0884 豊中市岡町北 3-13-7

電話：06-6841-5300 fax：06-6841-6655



新着図書案内

にほんでいきる 外国からきた子どもたち

著：毎日新聞取材班編集 出版社：明石書店 発行年月日：2020/12/26

B6判：272ページ ￥1,760 ジャンル：社会

日本で暮らす外国籍の子どものなかに、学校に通っていない/通えない(就学不明)の子どもがいる。子どもたちはこれからの日本社会を支える一員になるにもかかわらず、教育を受ける権利をないがしろにされている。かれらはどのような状況に置かれ、どのようなことを思い、どのように生きているのか。すべての教育関係者に読んでほしい一冊。

日常生活に埋め込まれたマイクロアグレッション

人種、ジェンダー、性的指向：マイノリティに向けられる無意識の差別

著：デラルド・ウィン・スー、翻訳：マイクロアグレッション研究会 出版社：明石書店

発行年月日：2020/12/18 46判：496ページ ￥3,850 ジャンル：人文・思想

現代社会には今なお根深い差別が存在する。「あからさまな」差別と対比され、あいまいな、無意識で見えにくい重大な結果をもたらす差別を「マイクロアグレッション」として明確に位置づけ、その内容・メカニズムや影響、対処法を明らかにした、いま必読の書。

朝鮮人学校の子どもたち

著：松下佳弘 出版社：六花出版 発行年月日：2020/10/20 A5判：488ページ

￥4,400 ジャンル：教育学

本書は、一九四五年の敗戦から一九五五年までの時期を対象に、在日朝鮮人の学校教育を規定してきた行政の特徴を、占領軍・日本政府・地方自治体そして朝鮮人団体など様々な主体の認識や交渉過程に即して説明するものである。

日本の植民地支配から脱し「自主的」な教育を求める在日朝鮮人の運動に、「公費」をたてに管理運営や教員人事、教育内容に踏み込もうとする日本政府、そしてそのはざまに置かれた地方行政機関という三者のせめぎ合いを、緻密な論証で明らかにする。

特に京都府・京都市を中心に、東京都・神奈川県・愛知県・大阪府・兵庫県・岡山県・広島県・山口県の各自治体に残された史資料を発掘し、年代を追って変容する行政の対応を検証した労作!

★お知らせ★ 人権平和センター豊中は、5月31日まで工事中の為施設の

利用はできません。ただし、本の貸出は受け付けておりますのでご連絡ください。

丁寧に考える新型コロナ

著：岩田健太郎 出版社：光文社 発行年月日：2020/10/14 新書：384 ページ
¥1,056 ジャンル：医学・薬学

新型コロナウイルスへの対応も長期戦が予想されるなか、緊急対応的な言説ではなく、じっくりと腰を落
ち着けた考察・説明・検証が必要となっている。神戸大学医学部感染症内科教授である著者が、各国の流行
状況の違いについて、流行の波について、感染対策について、検査について、マスクについて、治療につい
て、緊急事態宣言の考え方について、諸活動と感染について、などなどの項目を、数字の意味や読み解き方、
状況判断やコミュニケーション、専門家のあるべき姿、政府対応の問題点などの視点を絡めじっくりと丁寧
に考察する。巻末対談では「8割おじさん」こと西浦博教授(京都大学)に丁寧に話を聞く。

手の倫理

著：伊藤亜紗 出版社：講談社 発行年月日：2020/10/9 B6判：224 ページ
¥1,760 ジャンル：倫理

人が人にさわる/ふれるとき、そこにはどんな交流が生まれるのか。介助、子育て、教育、性愛、看取りな
ど、さまざまな関わりの場面で、コミュニケーションは単なる情報伝達の領域を超えて相互的に豊かに深ま
る。ときに侵襲的、一方向的な「さわる」から、意志や衝動の確認、共鳴・信頼を生み出す沃野の通路とな
る「ふれる」へ。相手を知るために伸ばされる手は、表面から内部へと浸透しつつ、相手との境界、自分の
体の輪郭を曖昧にし、新たな関係と呼び覚ます。目ではなく触覚が生み出す、人間同士の関係の創造的可能
性を探る。

寄贈図書

「2020年度版全国のあいつぐ差別事件」著：部落解放・人権政策・確立要求中央実行委員会
「崩壊する介護現場」著：中村淳彦、「カツオが磯野家を片づける日 後悔しない『親の家』
片づけ入門」著：渡部亜矢、「遺品は語る」著：赤澤健一、「左翼の逆襲 社会破壊に屈しな
いための経済学」著：松尾匡、「離婚の経済学 愛と別れの倫理」著：橋木俊詔・迫田さやか、
「誰も書かなかった老人ホーム」著：小嶋勝利、「長生きの方法〇と×」著：米山公啓、「産
業心理学」著：宮城まり子 など多数の寄贈をいただきました、ありがとうございました。

貸出状況

「国際人権入門」「魯肉飯のさえずり」「肉とすっぽん」「人新世の『資本論』」「人権教育への
招待」「部落史を歩く」「任侠書房」「呪いの言葉の解き方」その他の貸出がありました。

資料室の利用方法

図書の貸出は1回につき原則3週間、5冊までです。期限は厳守してください。

貸出カードに名前、住所をご記入ください。電話、FAX、メールでも受け付けています。

連絡便での貸出・返却が可能です。貸出中の場合はご了承ください。

電話：06-6841-1313 FAX:06-6841-1310 mail:toyojinken@city.toyonaka.osaka.jp